

10. 物価

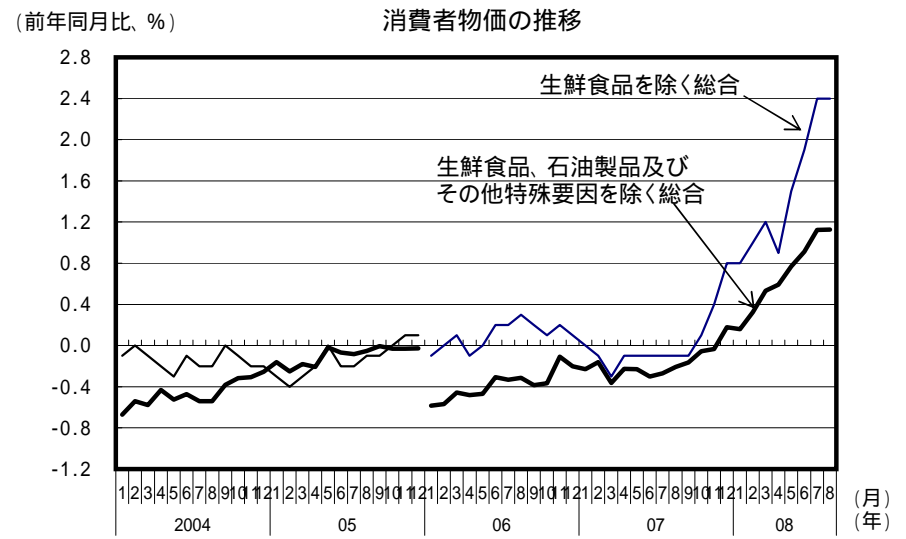
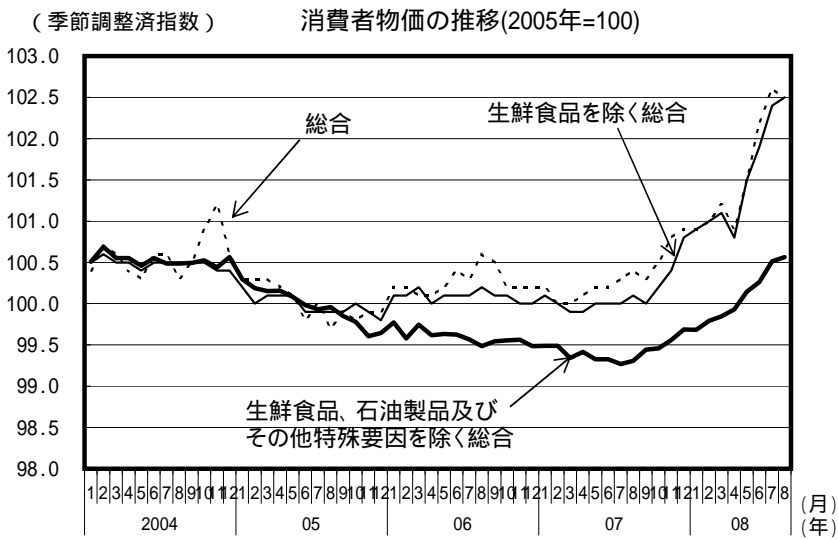
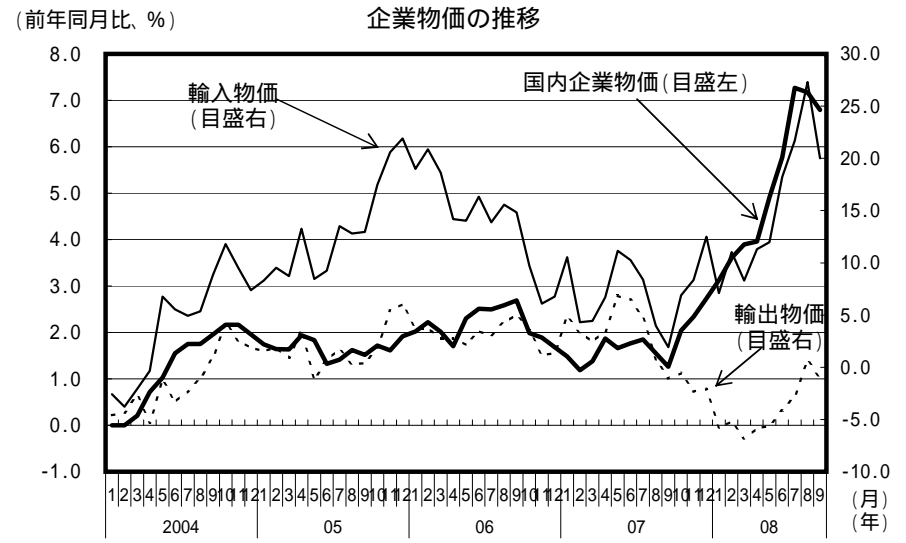
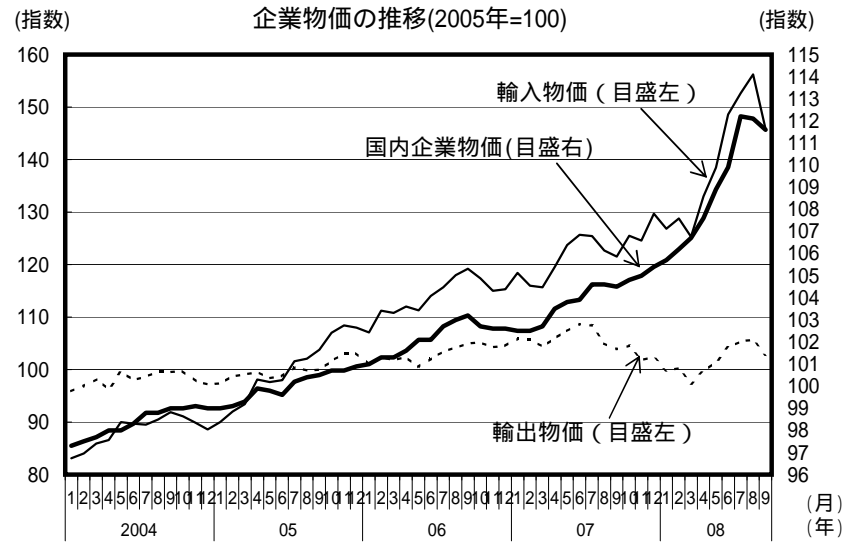
国内企業物価は、緩やかに下落している。消費者物価は、緩やかに上昇している。

(前年同期(月)比、( )内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2006年度	2007年度	2008年4-6月	2008年7-9月	7月	8月	9月
国内	企業物価	2.0	2.3	( 2.4 ) 4.9	P ( 2.9 ) 7.1	( 2.1 ) 7.3	( 0.1 ) 7.2	P ( 0.4 ) 6.8
輸出	物価	3.2	0.2	( 2.7 ) 5.1	P ( 2.8 ) 1.1	( 1.2 ) 2.8	( 0.3 ) 0.7	P ( 2.7 ) 1.1
	契約通貨 ベ - ス	0.3	0.2	( 2.7 ) 3.0	P ( 1.4 ) 4.4	( 1.2 ) 4.9	( 0.7 ) 4.4	P ( 0.6 ) 4.0
輸入	物価	10.7	8.0	( 10.2 ) 13.8	P ( 8.2 ) 23.0	( 2.7 ) 21.7	( 2.4 ) 27.3	P ( 6.7 ) 20.0
	契約通貨 ベ - ス	7.7	9.9	( 10.9 ) 27.5	P ( 5.9 ) 32.2	( 2.8 ) 35.0	( 0.5 ) 34.2	P ( 4.7 ) 27.6
企業	向けサービス価格	0.2	1.4	( 1.0 ) 1.1		( 0.1 ) 1.3	P ( 0.4 ) 1.4	
	海外要因を除くベース	0.1	0.2	< 0.0 > 0.2		< 0.0 > 0.0	P < 0.1 > 0.1	
消費者物価	総合	0.2	0.4	< 0.5 > 1.4		< 0.4 > 2.3	< 0.1 > 2.1	
	生鮮食品を除く総合	0.1	0.3	< 0.4 > 1.5		< 0.5 > 2.4	< 0.1 > 2.4	
	連鎖	0.0	0.2	1.3		2.2	2.1	
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合(コアコア)	0.3	0.0	< 0.3 > 0.8		< 0.3 > 1.1	< 0.1 > 1.1	
GDPデフレーター		0.8	1.0	< 0.1 > 1.5		-	-	-

消費者物価  
(東京都区部)  
8月 9月(P)  
< 0.1> < 0.0>  
1.3 1.4  
< 0.1> < 0.2>  
1.5 1.7  
1.4

- (備考) 1. 企業物価、消費者物価は2005年基準、それ以外は2000年基準。Pは速報値。  
 2. 企業向けサービス価格の海外要因を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送を除いたもの。  
 3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合」は、生鮮食品を除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。  
 4. GDPデフレーターの季節調整済前期比、企業向けサービス価格の海外要因を除くベース及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。



(備考) 2005年12月までは2000年基準、2006年1月からは2005年基準。